

中央区地域健康福祉計画・地域福祉活動計画の進行管理（案）

目標1 支え合い、助け合う地域づくり

目標2 仲間づくりができる交流の場づくり

目標3 いつでも気軽に相談できる仕組みづくり

目標4 健やかでいきいきと暮らせる地域づくり

目標5 安心・安全に暮らせる地域づくり

No.	目標					事業（取組）名	内容	前計画期間	27年度		28年度	
	1	2	3	4	5				実績（見込）・評価		取組・目標	
1	○	○		○	○	にいがた安心ささえ愛活動支援事業補助金	地域福祉推進に向けた先導的な取り組み、活動を行う団体に対して補助金を交付する	申請団体実数 8団体			申請：4団体（いずれも新規） 各団体に対し、随時聞き取り調査を実施し、事業の進捗状況の把握に努め、相談に応じた。 （各団体からの事業報告は未着のため、最終的な評価はしていない。）	審査会委員の推進協議会委員枠が改選になることから7月中の補助金交付決定を目指す。 予算の制約があるため採択の上限は5団体程度の見込み。
2	○		○			超高齢地域ICT活用モデル事業	地域の支え合いの仕組みを進めるため、地域で実際にICTに触れ、体験する機会をつくり、ICT活用の機運を醸成する。	新規事業（特色ある区づくり事業） 事業期間：27～29年度			モデル地域でアンケート等を実施し、実状把握を行った。	地域の専門学生にボランティアとして参加してもらい、ICTに触れる機会を6回程度開催する。
3	○	○	○	○	○	地域包括ケアシステムの構築	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、住まい・医療・介護・介護予防・生活支援サービスを一体的に提供する地域包括ケアシステムの構築をすすめるもの。	高齢者を地域で支えるモデル事業 地域包括ケアシステムの構築と充実を図るため、地域組織やNPOなどが行う高齢者を地域で支える活動を支援			中央区支え合いのしくみづくり会議（協議体）を設置し、生活支援コーディネーターを選出した。	中央区内4つの日常生活圏域協議体を設置する 中央区モデルハウスを開設する
4			○			中央区にちよう育児相談室	商業施設（デッキイ401）で育児相談を開催 24年度までは月4回、25年度から月3回	㉑ — — ㉒ 開催 39回 利用 727件 ㉓ 41回 831件 ㉔ 45回 756件 ㉕ 35回 590件 ㉖ 34回 749件	開催：28回 利用：625件 (28.1月現在)			
5		○	○			ふれあいスキンシップ	生後3か月頃の乳児を対象にママとパパと子どもの愛着形成を促し、父親の育児参加のきっかけをつくる	㉑～㉔ — — ㉕ 開催 12回 参加 246名 ㉖ 12回 276名	開催：10回 参加：256名 (28.1月現在)			
6		○				妊婦と先輩ママとの情報交換会	妊婦を対象に先輩ママの体験談を聞きながら仲間づくりを支援	㉑ — — ㉒ 開催 6回 参加 70名 ㉓ 6回 75名 ㉔ 6回 89名 ㉕ 6回 97名 ㉖ 6回 109名	開催：5回 参加：86名 (28.1月現在) 4～6の取組から父親の育児参加を促し、子育ての悩みについて相談する場を提供するとともに、参加者同士の交流を深め、育児不安の軽減や孤立化の防止につながった。			
7			○			出前講座	地域課題を解決するための取り組みを紹介	㉑～㉕ — — ㉖ 8件	中央区内で出前講座を14回（地域包括ケア推進課7件、中央区健康福祉課7件）行い、モデル事業の紹介や地域包括ケアシステムの説明会を行った。	地域包括ケアシステムへの理解が浸透するよう、引き続き出前講座等で説明会を行っていく。 目標 中央区健康福祉課8件		

No.	目標					事業（取組）名	内容	前計画期間				27年度	28年度		
	1	2	3	4	5							実績（見込）・評価	取組・目標		
8			○			子育て情報誌「たっち」発行	現役ママたちの目線で作成した情報誌を発行	㉑ ー	㉒ ー	㉓ 1号・2号各8,000部	㉔ 3号10,000部	㉕ 4号10,000部	㉖ 5号10,000部	28年1月に6号を10,000部発行 ・特集：ママの前では言えないけれど～パパの本音座談会～ ・親として児童虐待を考える ・子育てお役立ちデータなどを掲載 子育て負担軽減につながっていることがアンケートにより確認できた。	掲載内容は厳選し、子育てに活用しやすい紙面に一新する 29年1月発行を目指す
9		○	○			妊婦カフェ・産婦カフェの開催	保健師や助産婦など専門職による相談やミニ講座の実施								・開催場所の選定 ・妊婦カフェ 12回開催 ・産婦カフェ 12回開催
10		○	○			子育て講座の開催	月齢に合わせた成長と関わり方を学び、親子遊び体験を通した絆づくりを促し、安心して子育てに取り組めるよう支援								・乳児コース 定員20組で12回開催 ・幼児コース 店員20組で12回開催
11		○	○			母親支援ほっと・サポート「ママのほっとタイム」の実施	育児不安を抱える母親同士が自分の体験や気持ちを語り合う場を提供								・育児不安の強い母親を対象に12回開催
12			○			中央区地域まちづくりシンポジウム	各地区の見守り活動の実践発表を通じた意識啓発	㉑～㉓ ー	㉔ 来場者 320名	㉕ 220名	㉖ 200名			来場者 185名 来場者へのアンケートでは、115人中101人の方から高い評価を得た。	中央区社協と共催で、シンポジウムを1回開催。満足度80%を目指す。 (満足度 H26 78%、H27 87%)
13			○			災害時要援護者対策	高齢者や障がい者、要介護者など災害時に自力で避難することが困難な方の名簿を地域の自主防災組織に配布し、災害時に支援	㉑ 自主防災組織結成率 72.3%	㉒ 75.0%	㉓ 77.0%	㉔ 82.0%	㉕ 82.0%	㉖ 83.0%	自主防災組織結成率：84.0% (H28.1.1) 既存の自主防災組織へ追加で加入する自治会により結成率が向上している。 自主防災組織が存在しなかった地域においても、コミュニティ協議会関係者が自主防災組織結成についての勉強会を開催するなど、結成率の向上に向けた動きがあり、引き続き結成への支援をしていく。	現在、未結成の自治会は単独での自主防災組織結成が困難な自治会が多いため、今あるコミュニティの繋がりを利用した複数自治会での結成や既設の自主防災組織への加入などを通して結成率向上を促す。

地域福祉活動計画

地区名	目標・目指す姿	行動と工夫	27年度		28年度	
入舟	①困った時に助け合えるまち ②若者と子どもと年寄りが共存できるまち ③空いている土地・家を活用できるまち	・顔の見える地域づくり ・多世代交流 ・空き家の活用	現在の取り組み	・赤ちゃんお誕生会の実施（初年度） ・ふれあいウォーキングの実施 ・お互いさまランチの実施 ・敬老会	現在の取り組み	
			現在の課題	・地域の茶の間活動に取り組んでいきたい。 （場所の候補もありそう）	現在の課題	
			来年度取り組みたいこと	・赤ちゃんお誕生会を民生・児童委員、自治・町内会の協力のもと実施継続していきたい。 ・現在実施している事業を今後も継続して実施していく。	来年度取り組みたいこと	
			現在の取り組み		現在の取り組み	
			現在の課題		現在の課題	
			来年度取り組みたいこと		来年度取り組みたいこと	